

2020 年 度

主要事業の概要

(地方創生事業 以外)

説 明 資 料

【子ども・子育て支援関係分 抜粋】

豊岡市 政策調整部 財政課

No.16	事業名 子どもの貧困対策推進事業	2020 年度 予算額	8,046 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

子どもを抱える世帯の所得格差が、子どもの学力格差を生み出し、さらには、学力格差が将来の所得格差につながり、世代を超えて貧困状態におかれる「貧困の世代的再生産（世代間連鎖）」が社会問題となり、危惧されている。

そのため、子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備するため、子どもの貧困対策を推進する。

2 全体の事業内容

(1) 主な内容（重点的に取組む施策）

ア 非認知能力と学力の向上

(ア) 演劇ワークショップの実施（こども教育課） ※地方創生事業2,578千円

小学1～3年生を対象に、演劇的手法を活用したワークショップをモデル校2校において実施する。

(イ) ひとり親家庭文化芸術鑑賞支援事業の実施【新規】（社会福祉課ほか） 75千円

ひとり親家庭の中学生以下の子どもが、市などが主催する文化芸術事業に無料で参加できる制度を新設する。

イ 課題を有する子どもの早期発見・支援

「気づきシート」の導入【新規】（社会福祉課） 127千円

課題を有する子どもの早期発見・支援につなげるため、乳幼児健診、幼稚園、保育園、認定こども園において気になる子どもについて現場職員の気づきを促す「気づきシート」を導入する。

ウ ひとり親非正規雇用者に対する重点的支援

(ア) ステップアップセミナーの実施【新規】（社会福祉課） 2,141千円

将来必要な子どもの教育費等を考えることをきっかけに、ひとり親にキャリア目標設定を促し、正規雇用へのステップアップ意識を高めるセミナーを実施する。

(イ) 就業支援個別相談会の実施【新規】（社会福祉課） ※予算は(ア)に含む

ステップアップセミナー参加により、ステップアップ意識が高まったひとり親を対象に正規雇用転職に向けた具体的助言を行う個別相談会を実施する。

エ 生活習慣づくり・子どもとの関り方に関する支援

(ア) 睡眠習慣づくりの調査研究（社会福祉課） 118千円

貧困家庭を含めた子どもたちに適正な「睡眠」の習慣を整えるため、子どもの貧困対策推進会議で取組方法を調査研究する。

(イ) 子どもとの関り方に関する調査研究（社会福祉課） 195千円

保護者と子どもとの関り方について、子どもの貧困対策推進会議で取組方法を調査研究する。

オ こども医療費の助成拡充

- (7) 乳幼児等・こども医療費助成事業の拡充【新規、2021年度実施予定】(市民課)
非課税世帯を対象に、0歳から中学3年生までの子どもの外来受診にかかる医療費を無料にするよう制度を拡充する。
- (1) 乳幼児等・こども医療費助成事業の拡充に係るシステム改修の実施【新規、2020年度実施】(市民課) 5,390千円
乳幼児等・こども医療費助成事業の拡充に必要となるシステム改修を実施する。

(2) 事業期間

2020(令和2)年度～ ※(1)オ(7)を除く

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 2020年度予算額

8,046千円(地方創生事業を除く)

担当課名【社会福祉課】(内線3001)

施策体系番号 1-2-7-3

No.18	事業名	母子保健事業	2020	3,695 千円	新規 拡大 継続
		(発達障害児の早期発見、早期支援)	年度 予算額		

1 事業目的（趣旨）

幼児健診（1歳6か月と3歳で実施）で、発達障害発見のための詳細なスクリーニング指標を導入することにより、早期に子どもの発達課題を明確化する。

子どもの発達の特徴について、保護者に気づきを促し、支援者と保護者で認識を共有し、子ども自身の力や保護者の育児の力を支援することにより、早い段階から子どものよりよい成長発達を促す。

顕在化した子どもの課題に対応するため、育児・保護者支援教室の拡充等を行い、早期療育の足掛かりとする。

早期療育を行うことで、考える力や他の子どもへの接し方など、社会性の向上が期待できる。

2 全体の事業内容

(1) 内容

ア 幼児健診時に、発達障害早期発見のための詳細なスクリーニング指標（1歳6か月児：M-CHAT、3歳児：SRS-2）を新たに追加し実施

イ 実施に伴い、問診項目が増加し保護者の負担が増えるため、回答方法を紙面から母子手帳アプリの機能を活用した方法に変更して、保護者の利便性向上を図る。

※アプリの開発は、スクリーニング項目について市の意見を踏まえ、国立成育医療研究センターが民間業者に委託し行う。（市はアプリの利用料を負担する。）

ウ 早期療育の理論的根拠資料の作成

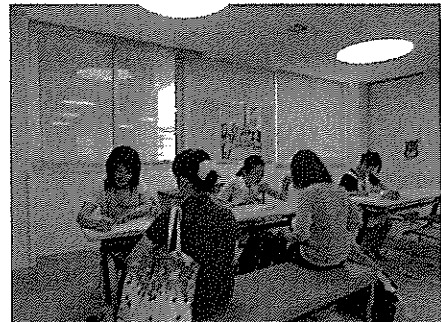
エ 育児・保護者支援教室の拡充等

(2) 事業期間

2020年度～

(3) 事業主体

豊岡市



3 2020年度予算

(1) 予算額

3,695千円

※GCF（ガバメント・クラウド・ファンディング）の活用を検討（目標金額1,000千円）

(2) 事業内容

ア 健診スクリーニングの変更等 2,186千円

（アプリ利用料 660千円含む）

イ 育児・保護者支援教室等の拡充等 1,509千円

担当課名【健康増進課】（内線3101）

施策体系番号 4-1-1-3

No.49	事業名	市立小中学校適正規模・適正配置計画の策定	2020 年度 予算額	590 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	----------------------	-------------------	--------	----------------

1 事業目的（趣旨）

児童・生徒の減少に伴う教育的課題を軽減・解消し、適正な教育環境を確保するため、豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画を策定する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

児童・生徒の減少に伴う教育的課題を軽減・解消し、適正な教育環境を確保するため、豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画を策定する。

計画策定にあたっては、学識経験者、学校関係者、地域住民（保護者等含む）など、様々な立場の方の意見を聞くため、「豊岡市立小中学校適正規模・適正配置審議会」を設置して審議を行い、審議会から市教育委員会が答申を受けることとしている。

(2) 事業期間 2019年度～2021年度

- ア 豊岡市立小中学校適正規模・適正配置審議会の開催（2019～2020年度）
- イ 地域別意見交換会等の開催（2020年度）
- ウ 審議会からの答申（2020年度）
- エ 地域別説明会の開催、計画案の作成、パブリックコメント等（2021年度）
- オ 計画の公表（2021年度）

(3) 全体事業費

793 千円

3 2020年度予算

(1) 予算額

590 千円

（内訳）人件費（委員報酬 433 千円）

教育総務事務局費（旅費等 157 千円）

(2) 事業内容

ア 「豊岡市立小中学校適正規模・適正配置審議会」を5回程度開催する。

イ 地域別意見交換会を開催し、審議会の参考とする。

4 その他参考事項

2020年2月3日に、第1回豊岡市立小中学校適正規模・適正配置審議会を開催した。

担当課名【教育総務課】（内線 2701）

施策体系番号 4-1-3-1

No.50	事業名	養育支援訪問事業 (子育て支援訪問事業)	2020 年度 予算額	240 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------------------	-------------------	--------	----------------

1 事業目的（趣旨）

児童虐待家庭や要支援家庭の状況を把握するために、要保護児童対策協議会の構成機関で子どもや保護者に家庭訪問等を実施し、発生予防・早期発見・助言指導につなぐ。行政や地域の支援者に拒否的な要支援家庭に適切な時期に適切な支援が行き届くよう体制を整える。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

支援が必要であるにも関わらず、行政機関や地域の支援に繋がっていない受け入れ困難な家庭に対し家庭相談員が家庭訪問する際に、介入手段として育児用品などを活用することで、保護者の受け入れと継続的な支援へと結びつけ、虐待リスクの早期発見と対応に努める。

(2) 事業期間

2020年4月～

(3) 事業主体

豊岡市

3 2020年度予算

(1) 予算額

240千円（児童虐待対策等総合支援事業補助金 国：1/2 市：1/2）

(2) 事業内容

養育支援訪問、要支援家庭訪問時に、介入手段として育児用品等を配布

ア 対 象：ハイリスク家庭

イ 訪問者：家庭相談員

4 その他参考事項

養育支援訪問事業

(1) 専門的相談支援

ア 内 容：母の心身の健康管理、乳児の発育管理、沐浴・授乳の育児指導

イ 訪問者：保健師・助産師

(2) 家事・育児支援

ア 内 容：沐浴介助、食事・洗濯・掃除・買い物支援、子育て情報提供等

イ 訪問者：ホームヘルパー

担当課名【こども育成課】（内線 2535）

施策体系番号 4-1-1-3

No.51	事業名 私立保育所等の振興	2020 年度 予算額	137,128 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

私立保育所、私立認定こども園、私立小規模保育事業所等を運営する社会福祉法人等の安定的な運営に寄与することで、幼児教育・保育の量が確保され、またその質が向上することを目的とする。

また、保育ニーズの増加に伴い公私立ともに園の保育士確保が課題となっていることから、さらなる保育士確保を目指す。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ア 私立保育所等の運営に係る経費及び施設管理に係る経費の一部を補助する。
- イ 豊岡市保育協会（市内で保育所等を運営する社会福祉法人等で構成）と協働し、都市部に集中している大学等保育士養成校への直接訪問により豊岡へのUIターンによる保育士確保のための広報活動を行う。

(2) 全体事業費（予算額）

- ア 私立保育園等補助金【137,065千円】
 - (7) 認可保育所等運営事業費補助金 (85,438千円)
事務職員・保育士等人件費、保育事業費、敷地借上料・地域活動事業費等の一部を補助する。
 - (i) 障害児保育事業費補助金 (19,372千円)
特別な支援が必要な児童（保育認定児）の受入れに伴う定数外の職員人件費の一部を補助する。
 - (ii) 重度食物アレルギー児対策事業費補助金 (11,250千円)
食物アレルギー児の受入れに伴う定数外の調理員人件費の一部を補助する。
 - (i) ひょうご保育料軽減事業費補助金 (8,160千円)
多子世帯等（所得制限等一定の条件を満たす世帯）の保育料を軽減する。
 - (o) 4・5歳児特別対策事業費補助金 (4,000千円)
幼稚園未設置地域の保育所で校区内の4・5歳児全員を受入れ幼稚園教育を行う保育所の人件費の一部を補助する。
 - (k) 託児保育者補助金 (625千円)
保護者の委託により児童の保育を行う認可外保育所に対し、保育に要する経費の一部を補助する。
 - (k) 施設整備支援事業費補助金 (8,220千円)
国県補助事業の対象とならない法人が整備する保育所施設の減価償却費の一部を補助する。
- イ 保育士確保のための大学等養成校への広報活動【63千円】

担当課名【こども育成課】（内線 2531）

施策体系番号 4-1-1-5

No.52	事業名 八条認定こども園の整備	2020 年度 予算額	6,900 千円	新規 拡大 継続
-------	-----------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

急激な保育ニーズの高まり等により待機児童が解消しない状況が続いているため、市立八条認定こども園の保育室等を増改築することにより、児童の受入れ枠を拡充し、待機児童の緩和を図る。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア 3歳児保育室2室の増築

イ 保育室・職員室・育児支援室等の改修（レイアウト変更等）

(2) 事業効果（受入れ枠の増加見込み）

ア 3歳児 30人増

イ 2歳児 10人増（現3歳児保育室の一部利用による）

※上記の数値は、あくまでも面積基準上の数値であって、保育教諭等の人数および申込み状況などにより、実際の受入れ数は変わります。

(3) 事業期間

2020年度～2021年度

〔 2020年度 実施設計

〔 2021年度 増改築工事

2022年度 受入れ拡充開始

(4) 事業主体

豊岡市

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

156,250千円

3 2020年度予算

(1) 予算額

6,900千円

(2) 事業内容

八条認定こども園増改築に伴う実施設計業務

担当課名【こども育成課】（内線 2531）

施策体系番号 4-1-1-5

